

多摩だより

相談員在室日：水・木(社会科)、金(保健体育科)

＊教員採用試験対策講座③(3月)について＊

今年の教員採用試験に向けて、主に3年生を中心に(1・2年生で希望する者も可)「教員採用試験対策講座」の今年度第3期を開催します。教員を目指している皆さん、奮ってご参加ください。

■期間 3月1日(水)～3月31日(金)までの期間

■日程・時間・方法・場所など

- ・少人数のグループで開催します。対面・オンラインいずれの参加方法も可です。しかしながら、新型コロナウイルスの感染状況によりオンラインのみでの実施となることもあります。
- ・小論文講座はA日程、B日程の2グループに分けて、同じ内容で開催します。面接講座は木曜日のみの開催です。今回は「教職教養講座」は開催しません。
- ・対面による開催場所は、基本的に教職課程センター多摩相談室(総合棟1階)内です。参加者数により他の会場(教室)で開催する場合があります。
- ・参加希望者は、小論文講座のみA日程・B日程のどちらかを選んでください。

※感染予防対策について

対面指導の場合の感染防止対策については下記に記載していますので、必ず事前にご確認ください。

<https://www.hosei.ac.jp/application/files/6516/0144/7862/kateicenterkouza0926.pdf>

◆小論文講座	A日程	…	<u>水曜日の13:00～14:30〔担当・前田〕</u> <u>3/1、8、15、22</u>
	B日程	…	<u>金曜日の13:00～14:30〔担当・熊野〕</u> <u>3/3、10、17、31</u>

- ・論作文の基本から学び、論作文を書く土台を作ります。論作文は実際に書いてみることで、自分の課題が見えてきます。

◆面接講座	…	<u>木曜日の13:00～14:30〔担当・前田〕</u> <u>3/2、9、16、23</u>
-------	---	---

- ・近年、教員採用試験において非常に重視されている面接力の向上に向けて、個人面接と集団面接・討論の練習を中心に必要な知識と話す力を伸ばします。

■申し込み

- ・参加希望者は、2月17日(金)までに kyoshokutama1@ml.hosei.ac.jp までメール、もしくは窓口へお越しください。メールの際は氏名・学部学科・学年・学生証番号・メールアドレスに加え、受験希望自治体・校種・教科をお知らせください。

参加希望の講座名及び小論文講座はA・B日程も必ず明記してください。また、対面参加かオンライン参加かをご記入ください。

☆件名は「教員採用試験対策講座③申し込み」でお願いします。

～ご参加お待ちしております！！～

教員採用試験対策講座②(2022年10~12月開催)が終了しました!

「教員採用試験対策講座②」がすべて終了しました。参加した皆さん、大変お疲れ様でした。
今回の参加者は、小論文・面接・教職教養の各講座で、のべ112名と、前回開催時の倍でした。
以下、講座に参加した方々の感想をご紹介します。

【小論文講座】

- *実際に小論文の問題に触れることで、どんなことに問題意識を持つべきなのか、それに対して自分はどのように取り組んでいきたいのか、整理することができた。書きっぱなしになるのではなく、先生からのアドバイスを踏まえてより内容を磨いていったり、テーマに関する情報を積極的に収集していくなどして、より自分の考えを深めていきたいと思うことができた。
- *小論文の書き方だけではなく、教育において必要な情報や考え方について教えていただき、これまで以上に理解を深めることができました。また、知識の幅を広げることで具体的な方策などテーマについて考える際にも考えやすくなりました。常に教育に対する考え方の軸を立てておくことが大切だと学びました。
- *小論文を誰かに見てもらうという行為自体がとてもありがたかったです。書き始めた頃より、案を考え出すスピードが上がったり、書き方のコツを覚えてきたりと、自分に力がついている実感がありました。繰り返し書いて慣れるということが大切だと思いました。他の受講生の意見も聞くことができ参考になりました。

【面接講座】

- *実際に採用試験を受験された方々から、実際に聞かれた質問内容に基づき練習できたのが良かったです。先生から、良かった点と改善点も教えていただけなので、本番に備えて準備ができると思いました。集団討論の練習も、今年出た問いについて、実践に近い形で練習できて良かったです。
- *自分の考えを言葉にして伝えることの難しさを知りました。これからたくさん練習を重ねて「言語化」できるようになりたいです。集団討論では、他者の意見を踏まえた話し合いを展開するという、これまでになかった経験ができました。
- *もっと練習していきたい。1人ではできないことなので、講座としてあったからよかった。またやって欲しい。

【教職教養講座】

- *問題演習を通して、現在の自分の勉強が足りていない所や、目指すべきゴールについて、強く意識をするようになりました。復習を含め、さらに問題にあたり、採用試験に備えたいと思います。
- *どのように勉強を進めていけば良いのか、目安になると思いました。出題される問題を、一通り勉強できるので、それぞれどのように勉強していけばいいのか、明確になりました。まだまだ解ける問題が少なくて焦りましたが、先輩方も最初はそうで、少しずつできるようになると言っていたので、頑張ろうと思いました。
- *非常に量が多いので、早めにやった方が良いと感じた。自分の教師に対するモチベーションを高めるためにも講座を受けた方が良い。

☆「合格者の話を聞く会」(2022年12月16日(金)開催)報告☆

12月16日(金)に開催された「合格者の話を聞く会」は、合格者6名、会場参加者8名、ズーム参加者5名の合計19名が参加して、大変有意義な会となりました。以下、参加者の方々からコメントをいただきましたので、ご紹介いたします。

- * 自分の教員に対するモチベーションを上げる良い機会になりました。この「教員になりたい」という気持ちを胸に頑張っていきたいです。
- * 皆さんの話をお聞きして、採用試験のテクニク的な面と心持ちの面と、多方から学びを得ることが出来た。テクニク的な面では、自治体に応じた対策を行っていくこと、過去問を活用していくことなどの重要性を感じた。また心持ちの面では、なぜ教師になったのかという“夢”を自分の中で大切にすること、軸をいつでも主体に考えていくことを大切にしていきたいと思った。
- * 先輩方のお話を聞き、自分が教員を志望する軸、根源について、改めて見つめ直さなければいけないと強く感じました。勉強をまず始めなくてはいけないこと、迷いがあるかどうか分からない中で、とっかかりを掴めたように思います。
- * 教採を受ける上でまず大事になってくるのは、自分の軸を見つけることだと思いました。その上で勉強を進めていきたいと思います。
- * 合格者の話を聞いて、自分自身もやるべきことが明確になりました。頑張ります。
- * 話の中で大事だと思ったことは、教員を志望する上での軸となる部分をきちんと持つことである。軸を持つことによって折れそうになった時に支えることが出来たり、面接、小論文の際にも、自分の伝えたいことがきちんと伝えることが出来るようになると思った。
- *モチベーションの維持やぶれないためのコツなど、体験談を聞くことができてよかったです。これを機に、教採に向けて頑張っていきたいと思いました。来年は、前に立って話したいです。
- * 一次試験の勉強はやった分だけ取れる、自治体の形式を見ることや傾向を分析することは大切だと感じた。どの自治体を受けるとしても「テスト試験」にならないように勉強や対策をしっかり準備していく。面接では多くの大人と話すこと、自分の考えやエピソードを準備して人との交流を大切にしながら対策をしていく。自分の中で大切になる軸をぶらさないように、それを伝えられるように会話する力をつけていく。小論、面接、実技はポイントをしっかりとらえて答えられるようになる。

◆パワーポイントや実際の参考書、問題集などを用い、様々な工夫をして発表していただいた合格者の皆さん、本当にありがとうございました。そして合格おめでとうございます！また、参加者の皆さんもありがとうございました☆

**※教職履修・単位に関わる質問は、
所属学部窓口へお願い致します。**

☆相談指導員☆ 各日 10時～18時

- ◆前田先生（社会科）：水・木
- ◆熊野先生（保健体育科）：金

◎教職相談の申し込み、質問はこちらへ（窓口へ来室、もしくはメールにて事前申し込み）

メールは、公的な依頼文にふさわしい文体・体裁を考え、かつ以下の内容を必ず盛り込むようにして下さい。

- ①氏名
- ②学部・学科
- ③学年
- ④学生証番号
- ⑤面談希望時間（第3希望まで）
- ⑥相談内容
- ⑦メールアドレス（PCから受信可能なもの）を必ず記入してください。

*宛先：kyoshokutama1@ml.hosei.ac.jp